

「N-BOX」が2024年度上半期 新車販売台数 第1位を獲得

Hondaの軽自動車「N-BOX（エヌボックス）」の2024年度上半期（4～9月）における販売台数が102,226台^{※1}となり、登録車を含む新車販売台数において第1位^{※2}を獲得しました。

2023年10月に発売された3代目N-BOX・N-BOX CUSTOMは、質感の高いデザインや広い室内空間に加え、開放感のあるすっきりとした視界が生み出す、運転がしやすく居心地の良い空間が幅広い層のお客様にご好評をいただいています。

走行性能においては、力強い走りと優れた燃費性能を両立したパワートレーンや、高い操縦安定性、乗り心地の良さをもたらす上質な走りを提供します。また、安全性能についても、先進の安全運転支援システム「Honda SENSING（ホンダ センシング）」^{※3}を標準装備し、2023年度には自動車の安全性能を試験・評価するJNCAP^{※4}において最高評価となるファイブスター賞を受賞するなど、高い評価をいただいています。

また、2024年9月にN-BOXシリーズの第3のモデルとなる「N-BOX JOY（エヌボックス ジョイ）」を発売しました。アクティブな日常を気楽に楽しめる、“頼れる道具感”を際立たせたN-BOX JOYは、お客様に新たな価値を提供し、N-BOXシリーズの選択の幅を広げます。

これからもN-BOXは、日本中のお客様の豊かな暮らしに貢献していきます。

N-BOXシリーズの詳細については、製品サイトをご参照ください。

N-BOX 製品サイト <https://www.honda.co.jp/Nbox/>



※2024年4月～9月の登録車を含む国内新車販売台数第1位(全軽自協・自販連調べ)



N-BOX シリーズ



N-BOX JOY エクステリア
アクティブフェイスパッケージ装着車

- ※1 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会（全軽自協）調べ
- ※2 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会（自販連）および全軽自協調べ
- ※3 Honda SENSING は、ドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。詳細はホームページをご参照ください。
<https://www.honda.co.jp/hondasensing/>
- ※4 国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構（NASVA）による自動車アセスメント（Japan New Car Assessment Program）の略称

■ N-BOX シリーズ発売以来の歩み

2011年 12月 N-BOX 発売
 2012年 7月 N-BOX + 発売
 2014年 3月 累計販売台数 50万台達成
 2014年 12月 N-BOX SLASH 発売
 2016年 12月 累計販売台数 100万台達成
 2017年 9月 2代目 N-BOX 発売
 2019年 2月 累計販売台数 150万台達成
 2021年 5月 累計販売台数 200万台達成
 2023年 10月 3代目 N-BOX 発売
 2023年 12月 累計販売台数 250万台達成
 2024年 9月 N-BOX JOY 発売

■ N-BOX シリーズ年度販売台数推移と最近の主な記録（自販連および全軽自協調べ）

- ・軽四輪車順位 年度（4月～3月）9年連続第1位（2015年度～2023年度）
- ・四輪総合順位 年度（4月～3月）3年連続第1位（2021年度～2023年度）

	販売台数	軽四輪車順位	四輪総合順位
2011年度	47,329台	10位	24位
2012年度	236,287台	1位	3位
2013年度	225,900台	1位	3位
2014年度	188,922台	2位	3位
2015年度	172,614台	1位	2位
2016年度	192,368台	1位	2位
2017年度	223,449台	1位	1位
2018年度	239,706台	1位	1位
2019年度	247,707台	1位	1位
2020年度	197,900台	1位	2位
2021年度	191,534台	1位	1位
2022年度	204,734台	1位	1位
2023年度	218,478台	1位	1位
2024年度（4-9月）	102,226台	1位	1位
累計	2,689,154台		